

2009年7月2日
マックスバリュ東海株式会社

伊東市への小公園の寄贈のお知らせ

マックスバリュ東海株式会社（本社：静岡県駿東郡長泉町 / 社長：内山一美）は、伊東市の老舗和風旅館よねわか荘の跡地に開設するマックスバリュ伊東広野店の開店に先立ち、同旅館の庭園の面影を残した小公園施設を伊東市に寄贈いたしますのでお知らせいたします。

よねわか荘は、1951年に浪曲家で俳人高浜虚子の孫弟子でもある寿々木米若さんが創業し、2008年2月まで営業していた和風旅館です。よねわか荘は「和の贅沢」を追求し14棟からなる客室は全室離れであり、閑静な佇まいの施設でありましたが、事情により旅館ののれんを下ろされました。マックスバリュ東海では、この敷地約5,880㎡を店舗用地として買い受けました。

旅館の敷地内には、1951年のよねわか荘開業時に、俳人高浜虚子が招かれ開業祝いに詠んだ句「ほととぎす 伊豆の伊東の いでゆこれ」がぎざまれた句碑や創業者寿々木米若さんの句碑がありました。マックスバリュ東海では、これらを後世に伝えるため、購入した土地の一部に伊東市の味わいが詠まれた句碑のほか樹木、庭石の一部を移設し、旧よねわか荘敷地内にある源泉を活用した足湯を設けた小公園として伊東市に寄贈するものであります。

マックスバリュ伊東広野店は、この旅館の跡地に出店する店舗であり、マックスバリュ東海では、米若さんの孫にあたる前オーナーの意を受け、敷地内にあった句碑などを保存するにあたり、広く伊東市民にもご覧いただくための有効な方法を検討してまいりました。

このたび同店の開店にともない、よねわか荘の面影をイメージできる小公園内に高浜虚子の句碑や寿々木米若さんの句碑と胸像を残し、憩いの場として伊東市民にご利用していただければと考えております。

< 寄贈式 >

日 時： 2009年7月8日（水） 午前11時より
場 所： マックスバリュ伊東広野店（伊東市広野2 - 4 - 1）敷地内仮設会場
（よねわか記念公園「よねわか足湯」前側）
参加者： 伊東市 市長 佃 弘巳様
マックスバリュ東海(株) 代表取締役社長 内山 一美

< 施設の概要 >

所在地： 伊東市広野一丁目162番5 宅地180.10㎡
四阿（あずまや）一式
足湯設備 一式
植栽等 一式
寄附予定日： 2009年7月8日

< お問い合わせ先 > 広報室 TEL 055 - 999 - 3125